

HORIBA News Letter

無人化・省力化に貢献する

「ラボ水質計用 オートサンプラー」

工数を1/4
に削減!

新型コロナウイルス感染症拡大により、ワークスタイルに大きな変化が起こっています。多くの企業様では、業務改革が急ピッチで進んでおり、同時に分析・計測業務の効率化も求められています。多くの方からご要望を頂き、ラボ水質計 LAQUA用オートサンプラーが完成いたしました。省力化、自動化を実現し、120検体を測定される場合、作業時間を大幅に短縮して頂けます。

この機会にご検討いただければ幸いです。



今までの“お悩み”を解決!

ポイント①

- 洗浄、校正の手間がかかりすぎる
 - 測定者の違いによるバラツキが出てしまう
- 全自動で最大120検体を高精度測定

ポイント②

- 複雑な操作が苦手
- タッチパネル画面による高い操作性

ポイント③

- 試料のこぼれが心配! 設置スペースもない
- 安心設計で省スペース

3月末までの納品可能! ※2月末までにご発注の場合

LAQUA用オートサンプラー 型式: F-72ATS

(pH計 LAQUA F-72付)

希望販売価格 **¥1,660,000~**

薬局方 製薬用水の導電率測定にも対応!

製薬用水の導電率測定では25±1℃での測定が必要です。外付けの温調ユニットセットを用いることで、恒温状態で49検体の自動測定が可能です。

装置の詳細情報は、
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。



「きめ細かな設定」が可能!



- ・洗浄や拭き取り時間などの設定が可能
- ・測定位置の設定が可能
- ・試験管毎に測定条件の設定が可能

◀販売窓口▶ お見積のご依頼などお気軽にご用命ください

製品のお問い合わせは

HORIBA カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル **0120-37-6045**

受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00(祝祭日を除く月曜日~金曜日)

高山理化精機株式会社